

はげまし

月がわかれが隊歌
 埼玉警察機動隊
 作詞 埼玉警察機動隊
 作曲 田畑新平

一、水川、森の西北に
 炎熱、寒風なもの
 正義に集う、若者が
 心を置き、技を磨く
 治安の護り、なお固し
 おおわれ埼玉機動隊
 三、武蔵の空に、風荒れて
 非道の風、猛るも
 正義の権は、ここにあり
 暗雲晴れて、明けの空
 治安の護り、なお強し
 おおわれ埼玉機動隊

治安維持の決意も新たに

警視庁機動隊恒例の年頭巡視実施す

年頭の恒例行事となっている警視庁機動隊身だしなみについての年頭巡視が一月下旬から二月初旬にかけて実施された。これは通常点検のうち、原則として服装、姿勢、態度を警視庁村上警備部長が査閲するもので、各隊ごとに順次行なわれた。以下、一月二十七日、千代田区の第一機動隊隊庭で実施された査閲風景を紹介しよう。



一糸乱れぬ大隊並列横隊

取材班が第一機動隊に到着したのは、年頭巡視の始まる午前10時の一五分程度であったが、隊庭にはすでに全隊員が大隊並列横隊を組んで待機していた。やがて定刻の午前10時、最後の出発の準備が整った。査閲官である村上警備部長が臨場すると、隊長以下全隊員が直立不動の姿勢で受閲を待った。透徹した冬の青空に、千代田隊長の号令が響く。
 「査閲官に注目！」



「なおれ！」
 「隊長以下〇〇名査閲を受けました。」
 さらに隊長の号令で、大隊並列横隊に集合していた隊員は全六列の受閲隊形に移る。その間、約二三分であらうか、訓練された部隊ならではのキビキビした動きで前後左右一糸乱れぬ見事な隊形をつつ。
 「査閲官に注目！」
 隊長が、第一列から順に行なった。

今年も一丸となつて

その後、全隊員はかけ足で隊舎に入り、教場での査閲官の受閲を待つ。
 警備部長は
 首都の治安と都民の平和を守るため、今年も一丸となつて職務を遂行してほしい、と訓示、これに隊員が第一機動隊隊歌を合唱して決意のほどを答えた。

今月のことば

情報化社会に育った若者たち

日本で情報化社会というコトバが使われるようになってから久し。情報化社会とは、「現代用語の基礎知識」によると「情報物がエネルギーとして、一次情報化社会はじまったのである。一、サービスマン以上有力な資源となり、情報を中心として社会、経済が運営されるようにする社会」と記されており、一九七〇年代の後半には全地球的情報システム時代に入るといわれてきた。現在を、情報化社会の過渡期と説く者もいるが、一般的には、日本における情報化社会の発端は、昭和三〇年代の急激なテレビの普及時といわれている。いわゆる、いまの若者が物ごころがついた頃に、第一次情報化社会はじまったのである。それは戦前派の人間が味わったことのない、まったく異質な文化である。それまで活字と写真と音響しか記憶のない人物や物像、現象が映像を伴って、しかも映画館ではなく、お茶の間に登場したのである。われわれは、テレビとは、何と便利なものだろうと羨嘆したもので、しかし、いまの若者は情報化社会に生まれ育ったわけであり、活字で育ったわれわれ論理的人間とは完全に一線を画している。その良し悪しは別として、われわれの論理の尺度では測りきれない若者が増えていくことは確かな事実である。情報の過多は、ややもす



機動隊員の皆様ご苦労さま (50音順)

- 東 商事株式会社
- 石橋 信夫
- 石原 幸男
- 加納鉄鋼株式会社
- 木村 利秋
- 芝本 龍平
- 新東運輸株式会社
- 鈴木 実
- 明鋼材 株式会社
- 森山 満治

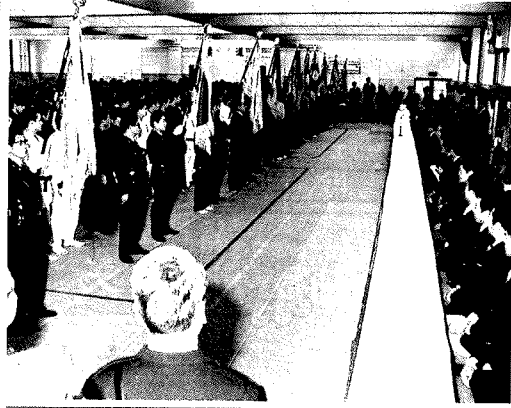
特科車両隊(柔道) 第三機動隊(剣道) に栄冠

警視庁警備部武道始め

去る二月十九日東京都・中野にある警察学校において、警視總監杯をかけた昭和五十一年度武道始めが行われた。武道始めは、機動隊対抗柔剣道大会というサブタイトルがついており、その第一回大会は昭和四十年であった。

選手約七〇〇名の大会

試合に先立ち、おおよそ三〇分間開会式が行われた。式には、国歌斉唱にはじまり優勝旗の返還、村上警備部長訓示、主席師範による試合上への注意へと続き、剣道に出場する第一機動隊の佐伯選手が力強い選手宣誓を最後に終り、すくさま試合開始の運びとなった。



隊の歴史の一ページに

午前中に柔・剣道と一試合が消化され、昼食休憩も三〇分をとり、柔道の試合会場では柔道、剣道の試合場では柔道、剣道の模範演技が行われた。



四機隊員としての誇り

第四機動隊第一中隊 巡査部長 北口 章

一、はじめに
第四機動隊の伝統は、今やゆるぎないものになっている。「鬼の四機」といわれる。傍若無人な不法の輩を完全に制圧し、首都の治安を守り抜いた際には、幾多の先鋒の血を流し、忘れずはなさない。二、良き伝統の継承
こうした先輩の残した偉業

の上には、安閑とあらをかいでいるのでは、立派な伝統をきずき守り抜いてきた先輩達に申訳ない。我々は、良き伝統を正しく引き継ぎ、それを継承し、さらには新しい伝統を創り出していく創造意欲を持たなくてはならない。三、良き伝統の継承
誇り、なるものを我々一人一人が、自覚したときこそ、そ



大会規定によると、柔道は各隊(十個隊)とも先鋒以下一九名の正選手と補充以下三〇名の正選手と補充五名となっており、試合の形式は柔道と剣道ともトーナメント方式を採用、勝負は一本勝負または優勢勝ちとされている。

柔道の試合は、柔道は各隊(十個隊)とも先鋒以下一九名の正選手と補充以下三〇名の正選手と補充五名となっており、試合の形式は柔道と剣道ともトーナメント方式を採用、勝負は一本勝負または優勢勝ちとされている。

機動隊への寄せ書

一或る職場から

政治国家の一国民として、政治信条を超えて素朴な気持ちから、治安維持のために、機動隊に敬意と感謝の意を込めて、機動隊に寄せ書を送ることを期待しています。
(日営業課長)

街の話

愛の街 博多

東風吹かば、ほひおこせよ梅の花。あるじなして春を忘れず。福岡県の果花となつている梅の花をうたったこの詩は、大宰府天満宮の一石に彫り込まれていて、田原前・筑後および豊前国の一部を統合して福岡県となつてはいるが、今回は福岡県は博多からの話題を紹介しよう。荒津の崎に寄すの浪、聞なしや妹に恋ひ渡りなむ。

暴力一色の"反戦"デー

10・21国際反戦統一行動警備



昭和四十三年十月二十一日の国際反戦デーに街頭行動を設定していた総評、中立労連の新宿中央公園集會、中核および反帝青年会、民主同盟、デモ、革マル派の明治児童遊園地集會、デモ、東京反戦の日比谷公園の集會に、同日、反日学生を中心とした学生が、再び新宿駅を中心に、同年八月に上まわら不法行動を敢行しようとするが、このため、東京公安委員会はこの処分に対して、中核団体は強く反発し、総評、中立労連は会場を明治公園に移して行なうとしたが、反日学生は、全学連各派は、申請を拒否し、行動を強行し、七〇年安保闘争への突破口とする」と位置づけ、きわめて高い姿勢で臨んでいった。

このように厳しい情勢の中、当日、反日学生系各派は、午後二時三十分、新宿駅に集合し、新宿駅構内に部隊を投入し、機動隊と規制活動を行なった。機動隊本部では、午前零時一十分、新宿地区の暴徒に対し、騒ぎよう罪の適用、各部隊に対し、暴徒の全員検査命令をとり、午前零時二十分、総合警備本部を最高警備本部に切りかえ、警視總監が指揮した。検査活動は、午前零時四十分頃を終了し、その後東口広場のヤシ馬等約七〇〇名を規制するなどし、午前三時頃には、ようやく新宿駅周辺はいつもの若者の街へと戻ったのである。

寄稿歓迎

編集部では、常時、読者からの寄稿をお待ちしています。

編集部では、常時、読者からの寄稿をお待ちしています。寄稿の際は、〒100 東京都千代田区千代田、本紙編集室にお送りください。また、本紙の発行所、〒100 東京都千代田区千代田、本紙編集室にお送りください。また、本紙の発行所、〒100 東京都千代田区千代田、本紙編集室にお送りください。

機動隊物語(21)

このように厳しい情勢の中、当日、反日学生系各派は、午後二時三十分、新宿駅に集合し、新宿駅構内に部隊を投入し、機動隊と規制活動を行なった。機動隊本部では、午前零時一十分、新宿地区の暴徒に対し、騒ぎよう罪の適用、各部隊に対し、暴徒の全員検査命令をとり、午前零時二十分、総合警備本部を最高警備本部に切りかえ、警視總監が指揮した。検査活動は、午前零時四十分頃を終了し、その後東口広場のヤシ馬等約七〇〇名を規制するなどし、午前三時頃には、ようやく新宿駅周辺はいつもの若者の街へと戻ったのである。

はげまし

大阪府警署 機動隊歌
 作詞 大内俊司
 作曲 本間 昇
 一、花影ゆれる 流の江の
 かすみの空の輝くころ
 若きあふるる 情景が
 心を揺る 技を練る
 我がは 第一機動隊
 三、山脈み青く 雲はく
 無限の空し 吐かかけ
 汚れ 染まぬ精進が
 我命を胸に背い 起つ
 我等は 第一機動隊

交通ゼネストにもかかわらず 日本全国から400人が参集！ 一機動隊員を励ます会 第3回定期総会開く



昭和51年度 機動隊員を励ます会総会及び懇親会

さる四月二十一日、東京都千代田区麹町の麹町会館で、昭和五十一年度機動隊員を励ます会総会および懇親会が催された。当日は、国鉄、私鉄線ぐるみの春闘による交通ゼネストのため、都内はもとより、日本中の足がストップしたが、会場は会員・隊員合わせて、四〇〇名を超す参会者で埋まり活気を呈した。

この日、麹町会館は交通ゼネストにもかかわらず、すでに開会時刻の午後二時前より、車や徒歩でかけつけた会員で異常なほどの熱気をはらんでいた。なかでも、北九州市から車で四十時間もかけて上京した会員もおり、同会に対する関心の深さがみられる一幕もあった。総会は東京世話人の鈴木実氏の司会で開会、冒頭パティーは、会員の拍手に迎えられ山本警察庁次長、土田警視總監を先頭に機動隊関係者の入場によってはじまった。最初に大内俊司氏が、これから影日向になつて機動隊員の皆さんのお役に立ちたいと、あいさつをついで、浅沼警察庁長官のあいさつを山本警視總監が代読、土田警視總監が、隊員のパティーへの招待について感謝の意を述べ、今後一層治安維持のために万全の努力をする、決意のほどを明らかにした。その後、自見真清氏（九州）が、方首の拍手に迎えられ、女優の応園芳さんがヤングエイトの伴奏をバックに歌をうたいはじめると、場内は一瞬静まり返り、それに聞き入った。これに負けじと、機動隊員も特科車隊をはじめ、第九機まで、それぞれ趣向をこらしたアトラクションを披露。中でも圧巻だったのは、特車の寸劇「青春サイクリング」、農作業「など、涙を流しながら笑いこぼる人もいたほどだった。



世話人の音頭によって乾杯、演劇とあった機動隊員によるヤングエイトの伴奏をバックに歌をうたいはじめると、場内は一瞬静まり返り、それに聞き入った。

北九州から車で
 かけつけた会員も……

拍手、爆笑、語らいの
 懇親パティー

続いて松田太刀雄氏（東京世話人）による、昭和五十一年度会計報告があり、これを受けて津田宗三郎氏（東京世話人）が同監査報告を述べて総会は無事終了した。

安全

今月のことば

機動隊の皆さん、本当にご苦労さまです。あなた方（日本の警察機構）のおかげで日本の治安は今日まで世界の他のどの国と比較しても、決して優るとも劣らない優秀な成績を維持されてきました。ここに一つの話しがあります。二十年以上も前に日本人K氏が貿易再開に備えて渡米し、ニューヨークの有名なホテルに宿泊した時、隣りの部屋に居るのがユダヤ人で、しかも彼等は宿泊しているのではなくてホテルに「住ん」でいたのに気が付きました。最初はユダヤ人というのはさすがに世界一金持ちであると感心して、いたのでありますが、彼らの生活を観察すると、実に質素な生活をしていることに気が付きました。滞在が長びくにつれてK氏はいつしか隣りのユダヤ人家族と親しくなり、遂に家族同様の生活を営むことになりました。或る日のこと、K氏は初めて彼等に接して以来心の底に持っていた一つの疑問を口にしました。「あなた方ユダヤ人は、どうしてこのホテルにお住まいなのですか？ この部屋代、その他を考えると快適で立派な郊外の住宅でもつとよと豊かに楽しく生活できるでしょうに。ユダヤ人の答えはまったく金持ちなのではありません。安全にはコストがかかります。

しかし、この世のあらゆること生命の安全があつて初めて成り立つわけで、もし生命を失えば、その人にとってはこの世のすべてのことはまったく無意味です。この話はイザヤ・ベンダガン氏の著書「日本人とユダヤ人」に載っている有名な話です。私は一昨年の秋、十五年振りワシントンに所用で参り、ワシントンの街では午後五時以降ホテルからの徒歩外出はなるべくしないようにとの案内三百貨店ほど離れたドラッグ・ストアにどうして買物に行く必要がありまして、私共数人で夕暮れたいく夕暮れワシントンの街は以前に増して美しい姿

隊員と女性会員の
 交歓もチラホラ

今回は、女性会員の出席が多かったせいか、随所で隊員と女性会員の交歓風景がみられた。お互いの住所や電話番号を聞き合ったり、デートの約束をする猛者まで現われ、男女のよき社交場としても盛況ぶりを見せていた。

機動隊員の皆様ご苦労さま (50音順)

- 東 鋼業株式会社
- 岩井三郎
- 株式会社周東商会
- 大洋製鋼
- 高島浩一
- 高橋重広
- 辻子丈太郎
- 東海レベラー鋼業(株)
- 西戸栄一
- 三守鉄鋼株式会社

題号 はげまし 第25号
 発行日 毎月25日
 発行人 大内俊司
 発行所 機動隊員を励ます会
 東京都中央区八重洲5-1-18
 〒104 ミツヤビル3階
 購読料 一ヵ月 100円
 (年間1,200円) 送料共

はげまし

警視庁第一機動隊歌
 一見よしの顔もどに
 さんざん 踏むもどに
 熱も燃ゆる若人は
 燃ゆる若人は
 二、三の平安の乱しをば
 運ぶる若人は
 運ぶる若人は
 三、この平安の乱しをば
 運ぶる若人は
 運ぶる若人は
 運ぶる若人は
 運ぶる若人は

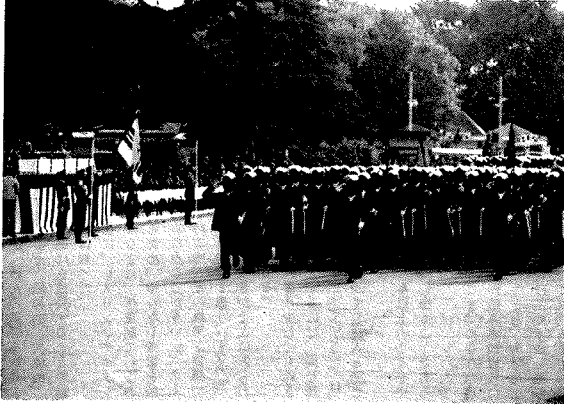
市民の信頼を担って 機動隊創設二十八周年観閲式

去る五月二十九日午前七時より約一時間にわたり、神宮外苑絵画館前にて「機動隊創設二十八周年記念観閲式」が行なわれた。
 当初、五月二十五日に行なわれる予定が、天候不順のために四日遅れの開催となったが、土田警視總監を観閲官、村上警備部長を総指揮官に、総勢およそ三、〇〇〇名の隊員が参加して盛大に行なわれた。

今回行なわれた観閲式は、機動隊が創設されて二十八周年にあたり、警備情勢に対処する機動隊の決意を新たにする多面的な活動の実体および日頃の訓練の成果を披露し、市民の理解と信頼を深め、あわせて隊員の士気高揚と融和団結を図ることを目的に実施された。

式は、午前七時を少々まわったところで阿部都公安委員長、開会宣言。続いて部隊検査が行なわれ、七時五分一般部隊、車両部隊、および治安警備部隊、災害救助部隊、娯楽物処理部隊など九つの部隊よりなる特殊部隊など四大隊合せて三、〇〇〇名の隊員による大分列行進に移った。

さびきびきた動作、一糸乱れぬ隊列行進は、さすがに機動隊を思わせた。



去る五月二十九日午前七時より約一時間にわたり、神宮外苑絵画館前にて「機動隊創設二十八周年記念観閲式」が行なわれた。当初、五月二十五日に行なわれる予定が、天候不順のために四日遅れの開催となったが、土田警視總監を観閲官、村上警備部長を総指揮官に、総勢およそ三、〇〇〇名の隊員が参加して盛大に行なわれた。

今月のことば

ちよつとキザなドイツ語の表題で恐縮ですが、お読み頂ければお判り下さることと思ひます。

最近商用で西ベルリンへ立寄つた機会にポツダムを訪ねた。ポツダムはベルリンの郊外にあり、現在東ドイツに属している。近頃の若い人で太平洋戦争があつたことすらない人が増えてきていることですが、ポツダムは米英ソの首脳が三十二年前に会談して、ヨーロッパ問題をおよび日本処理の問題を討議した所です。

結局、日本は占領国による本土分割の要目もせず、アメリカの何番目の州にもならず、またソ連の共



前書きが長くなりましたが、ポツダムで知り合つた東ドイツ人から東西ドイツの経済格差を聞かされ、彼等の現況が多少なりとも判つたので彼の話を一端で紹介するのが本稿の目的です。

ベルリンには一九六一年八月十三日ワルブレヒトが造つた四十六キロに及ぶ壁がある。この壁により東独は西独の格差から身を守り、社会主義改革に専念できた。また、西側の格差がなくなるかを見届けるよ仕方があるまい、といふのが彼の話である。

いってしまふ罪のない東ドイツ一市民の言葉には胸を刺されるものがあつた。その時、前に述べたように

自由な平和を日本の姿を改めて考へた次第です。米ソの軍力のバランスの下で世界の平和が維持されていく中で、やる気のある国はそれぞれ国造りに大わらわらなっているといふので、日本もあつた三十一年の国造りで「余暇社会」に入つたと安心してつてポツダムを去りました。

機動隊の諸兄の精神的にも肉体的にもその限界に挑戦しての訓練ぶりを見るにつけ、また、この新聞に載る諸兄の話や大内代表世話人の話からも推察できるように機動隊員が国のためなるか、世の中を明るくするための使命感をもつて奉仕している姿を見る時、我々も自分自身に鞭を当てる必要があると思つ次第です。



今日の機動隊の前身として昭和八年十月に警備序特別警備隊が設置されて以来二十八年、治安情勢から東団警備力の必要を叫ばれて常に警備現場の第一線で活躍しつづけてきた機動隊は、日頃の過酷と思われような厳しい訓練と、数々の警備実績のうえに確たる自信と伝統を築き上げてきた。他方、こうした機動隊は日毎に増し、今日では機動隊なしに治安は語れず、機動隊なしでは市民の安寧はない。とまでいわれるほどである。今後の機動隊の活躍が一層強く望まれる。

機動隊員と市民の交歓会催される

去る六月十四日、愛知県名古屋市中区にある名古屋商工会議所一階ホールに名古屋市民が中心となつて、機動隊員を励まそうという有志およそ三〇〇名が参集、中部管区機動隊員、愛知県警察機動隊員ら一五〇名を招待し、機動隊員と市民との交歓パーティーがもたれた。

この交歓パーティーは、任務とはいへ、激しい労苦に耐え、黙々と悪と戦い、治安の維持を図つていく機動隊員に感謝の意を表わしたいとする市民と、他方、日頃から機動隊に深い理解と協力を示してくる市民に、これまで感謝の意を表わしたいとする機動隊員が通じて開かれたもの。

冒頭、名古屋市民を代表して加藤 勤氏が挨拶に立ち、「日頃の労苦が少しでもいやせられれば幸いです」と述べ、また、東京からかけつけた大内俊司氏も「機動隊員の方々

市民に愛され、信頼される機動隊に

去る六月十四日、愛知県名古屋市中区にある名古屋商工会議所一階ホールに名古屋市民が中心となつて、機動隊員を励まそうという有志およそ三〇〇名が参集、中部管区機動隊員、愛知県警察機動隊員ら一五〇名を招待し、機動隊員と市民との交歓パーティーがもたれた。

この交歓パーティーは、任務とはいへ、激しい労苦に耐え、黙々と悪と戦い、治安の維持を図つていく機動隊員に感謝の意を表わしたいとする市民と、他方、日頃から機動隊に深い理解と協力を示してくる市民に、これまで感謝の意を表わしたいとする機動隊員が通じて開かれたもの。

冒頭、名古屋市民を代表して加藤 勤氏が挨拶に立ち、「日頃の労苦が少しでもいやせられれば幸いです」と述べ、また、東京からかけつけた大内俊司氏も「機動隊員の方々



今日の機動隊の前身として昭和八年十月に警備序特別警備隊が設置されて以来二十八年、治安情勢から東団警備力の必要を叫ばれて常に警備現場の第一線で活躍しつづけてきた機動隊は、日頃の過酷と思われような厳しい訓練と、数々の警備実績のうえに確たる自信と伝統を築き上げてきた。他方、こうした機動隊は日毎に増し、今日では機動隊なしに治安は語れず、機動隊なしでは市民の安寧はない。とまでいわれるほどである。今後の機動隊の活躍が一層強く望まれる。

暑気 お見舞申し上げます。(50音順)

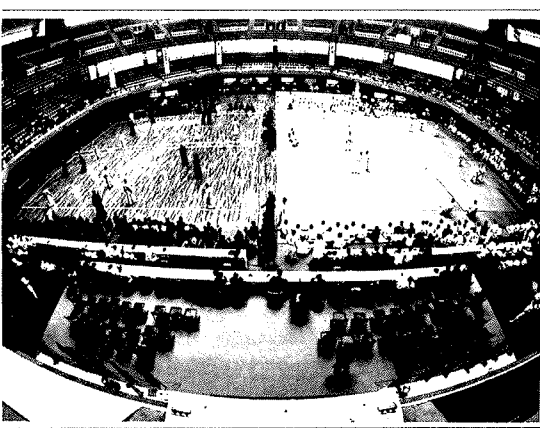
- 市原沢次
- 大内俊司
- 岡部株式会社
- (株)小沢製線所
- 自見産業株式会社
- 田島鋼材株式会社
- 立道俊信
- 東海鋼材工業(株)
- 東海レベラー鋼業(株)
- 平井達三

号 26号
 発行所 大内俊司
 東京都中央区八重洲5-1-28
 〒104 ミツヤビル3階
 発行定日 毎月一回 25日発行
 発行年月日 昭和51年7月25日発行
 認可年月日 昭和51年7月9日 第三種郵便物認可
 購読料 一月100円(年間1,200円)送料共

はげまし

三、みどりの風に色映えて
 港の桜も燃然と
 炎熱夜明けのすばらし
 世紀の都都りゆく
 お、われら第五
 第五機動隊

暑気払い柔剣道大会開催す



去る七月六日より四日間にわたり東京九段の武道館において、警視庁全庁あげての柔剣道大会が行なわれた。機動隊対抗試合として昭和二十七年に初参加し、以後今年で二五回連続して出場、伝統ある大会にその覇を競った。

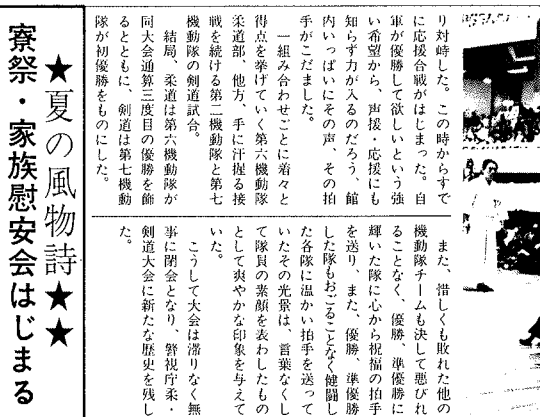
総勢三、五〇〇名を超える大会に

七月六日、競技の開始に先立ち開会式が行なわれた。式は、開会宣言、優勝旗ならびに優勝杯の返還、今泉副

大会最終日、これまでの三日間に行なわれた予選を勝ち抜いてきた各機動隊、その他の各チームの健闘をたえめるかのように好天に恵まれた。アツには試合前のウォーミングアップに余念のない出場選手の手ぶらで満ちあふれていた。午前九時、いよいよ各団体個人戦の決勝戦開始である。交通機動隊および自動車隊、隊対抗決勝試合、課対抗決勝試合の順に柔剣道が平行して行なわれ、決勝第三試合に機

ともトーナメント方式を採用団体戦個人戦とも、組み合せについては抽選により決定された。大会第一日目に行なわれた柔剣道対抗試合(剣道試合)を皮切りに各試合の予選が次々に消化され、最終日の決勝戦まで白熱した戦いが展開された。

機動隊対抗試合の予選は、大会第三日目に行なわれ、柔道では第六機動隊および第七機動隊がそれぞれ第九機動隊、第一機動隊を破り、翌九日の最終日に行なわれる決勝戦へ進出するとともに、剣道では第二機動隊、第七機動隊が決勝戦へ駒を進めた。



また、惜しくも敗れた他の機動隊チームも決して悲しむことなく、優勝旗に輝いた隊員に心から祝福の拍手を送り、また、優勝旗を返還した隊員も、ことごとく健闘した各隊に温かい拍手を送っていた。その光景は、言葉なくして隊員の素顔を表わしたもので、隊員と来やな印象を与えていた。

こうして大会は滞りなく無事に閉会となり、警視庁柔剣道大会に新たな歴史を残した。同時に、剣道は第七機動隊が初優勝をものにした。

今月のことば

日本から捨てたいもの欲しいもの

「リベラリズムが生じてくる。日本の政治家が、支持党の文明の没落を説いているが、西洋の物質文明による人類への罪科は、まことに大きなものがある。」

この毒案によって、日本人も、心の病いが、いま、都市や谷間に花と咲く誇りも高き若人の若に秘めたこの決意、お、われら第五機動隊

一、栄えある歴史伝統の市ヶ谷台に花と咲く誇りも高き若人の若に秘めたこの決意、お、われら第五機動隊

二、栄えある歴史伝統の市ヶ谷台に花と咲く誇りも高き若人の若に秘めたこの決意、お、われら第五機動隊

三、みどりの風に色映えて港の桜も燃然と炎熱夜明けのすばらし世紀の都都りゆくお、われら第五機動隊

「リベラリズムが生じてくる。日本の政治家が、支持党の文明の没落を説いているが、西洋の物質文明による人類への罪科は、まことに大きなものがある。」

この毒案によって、日本人も、心の病いが、いま、都市や谷間に花と咲く誇りも高き若人の若に秘めたこの決意、お、われら第五機動隊

「リベラリズムが生じてくる。日本の政治家が、支持党の文明の没落を説いているが、西洋の物質文明による人類への罪科は、まことに大きなものがある。」

この毒案によって、日本人も、心の病いが、いま、都市や谷間に花と咲く誇りも高き若人の若に秘めたこの決意、お、われら第五機動隊

★夏の風物詩★ 寮祭・家族慰安会はじまる

湿りがちな梅雨が過ぎかっつとした太陽が大地を、海原を照らすともう夏だ。その夏の到来とともに各機動隊では夏の風物詩として寮祭あるいは家族慰安会を開催する。隊員やそのご家族の方々が待ちに待った催しである。

機動隊員らは、日頃、訓練や警備活動やらで昼夜の別なく精進しているのが実情である。また、そのご家族の方々とくに子にもつ父母、留守を預かる夫人、あるいは兄妹の気苦労には測り知れないものがある。

そこで、こうした隊員やご家族の労苦をねぎらうのを目的に行なわれるのがこの寮祭であり、家族慰安会である。毎年、それぞれの隊で趣向を凝らして行なわれるが、今年も七月二十日に特科車隊同二十一日に第二機動隊が寮祭を予定している、七月二十七日には特科車隊が家族慰安会を予定している。

また、そのほかの隊でも八月から九月までの間に開催する予定になっているので、随時、その模様をお伝えする予定である。

暑中 お見舞申し上げます。(50音順)

- | | | | | | | | | | |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|-------|------------|----------|---------|
| 伊藤 稔 | 潮田 蘆 弥 | 小川 運輸 株 | 川 渕 長 一 | 木 村 利 秋 | 芝 本 龍 平 | 鈴 木 実 | 知多 金属 工業 株 | 松田 鉄 鋼 株 | 森 山 満 治 |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|-------|------------|----------|---------|

大規模な 震災警備総合訓練実施す

去る七月一四日午前九時二〇分より荒川にかかる四ツ木橋河原にて、福田国家公安委員長、土田警視総監ら多数の来賓、地域住民、および関係者出席のもとに大規模な震災警備訓練が行なわれた。



近頃、メキシコ、イタリアなど世界各地で大地震が発生、甚大な被害と多数の尊い人命が失われた。我が国も太平洋地帯に属する一國として、地震災害を避けることができないといふ共通の認識から、国民はもとより各界各階層よりその対策を望む声は次第に高まってきている。そこで、この日は一都

読者のこころ

隊訓

神奈川県警察第一機動隊 工藤 鉄博

私は、希望して機動隊に入った。最初におぼえたのは、「容儀を正し、規律を守れ」「責任を自覚し、全力を尽せ」という第一機動隊の隊訓であった。入隊直後は、機動隊員として、他人に遅れず、かつ、かつ、不安になったこともあったが、機動隊員として警備現場に出動する回数重ねる機動隊の任務の重大さがわかってきた。私は、そういつたところに、たまらない魅力を感じる。そして、好きで選んだ道であった。

も夜も一定してない。その日の警備情報によって、朝だけの日もある。夜だけの日もある。どんなに厳しい条件の下にあっても、つねに全隊員一致団結して取りこぼさず、業務を先達すべく取り組んでいく。それがどんなに些細な任務であろうと、不可能とさえ思える任務であろうと、その取り組む姿勢は不安なものである。

私も、そういつたところに、たまらない魅力を感じる。そして、好きで選んだ道であった。この言葉が突如としてわかった。日本の海の玄関といわれる神奈川県警の治安を担う機動隊の職務は、日に日に増している。この第一機動隊員としての血となり、肉となり、骨となっていくことと思ふ。い



て、時には泣き出したくなくとも、時には嬉しむこともあった。機動隊の仕事は、やむを得ずと最前線の決意が崩れそうになる。そんな時、思い出されるのは隊訓である。「容儀を正し、規律を守れ」。これは単なる言葉ではなく、心の入った規律ある姿、形を、公務を離れて、私生活においても人の道に守られること、となし社会人としての責任を自覚し、全力を尽せ。これは与えられた任務はもとより、つねに創意工夫して、その時々を精一杯精進することであると思ふ。

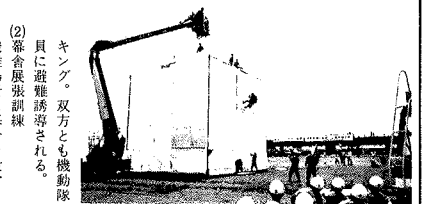
何気ない触れ合い

東京都 一生

夏、春のどきから感じ、春眠とは違う倦意のような感じが、日中の炎天下で、ク



八県で同時に震災警備総合訓練が行なわれたわけである。訓練に参加したのは、機動隊全一〇個隊、向島警察署、〇人、使用した警備車両、ヘリコプターなど一、二〇〇台と大規模な訓練となった。訓練は、東京地方に大型地震発生、交通は混乱し、人々は逃げまどうというパニック状態を設定して行なわれた。訓練項目とその内容は次の通り。



(1)親子ドッキング訓練
実践訓練場において、幼稚園児と母親の親子ドッキング。双方とも機動隊員に避難誘導される。避難場所には警備隊員が設置し、被災住民の取寄にあたり、水機を操作して給水活動を行う。設定した避難路に放置された自動車、倒壊物などの障害物除去訓練。(4)高速道路からの救助訓練
損壊した高速道路に孤立したドライバーを三連梯子、網梯子、空中作業車を活用して救助する。(5)緊急電源装置操作訓練
夜間における救助活動を支援するため電源装置を搬送して九〇灯の照明灯の点灯を行う。(6)ビル上からの救助訓練
仮想ビルを設置して、屋上から救助訓練を行う。

寄稿歓迎
編集部では、常時、会員の皆様方からの寄稿をお待ちしています。この機会に、ご感想や機動隊との付き合いがあった経験談、あるいは本会に関するご意見、ご希望など、幅広くお寄せください。採用文については紙上でご紹介いたします。

街の話
夏の民族大移動はじまる
長かった梅雨も明けて、いままさに夏だなわわわといったところ。本格的なレジャーシーズンの到来である。日本交通公社では、節約ムードは根強いものの、景気も上向いて、この夏は家族ついで若者のグループなどが、海外へとどどと繰り出し、七、八月の出入は昨年より四五パーセント伸びると予想している。

機動隊物語(25)
昭和四十四年十一月十六日、この日の理任佐首長の訪米に反対する極左暴力集団は、東京駅をはじめ、京浜急行沿線の各駅において、暴力の限りを尽くしていた。蒲田駅東口の不法行動に呼応して西口周辺においても、中核、革マル等が集結、午後四時過ぎから深夜に至るまで、鉄パイプ等で武装、投石、火炎びんで警察部隊に抵抗、警備力の分散と東京湾に空港への進出を図った。各部隊協力して規制検査活動を展開し、蒲田駅付近において、九十数十名に迫る大量の被疑者を逮捕した。

購読ご希望の方は……
発行所へハガキにてお申し込み下さい。

夏は公務のため、緊急やむを得ない場合を除き、権限により手信号を用いることは問題ない。その場にい合わせ隊員も三〇名ほどで、横断し終えるに大した時間は要しない。

全員が横断したとき、その小隊長とおぼしき隊員は、信号待ちをしていて人に向かってくる。当然のことといえ、確かに当然だ。だが、そのとき、小隊長の態度は実にさわやかな印象を与えた。

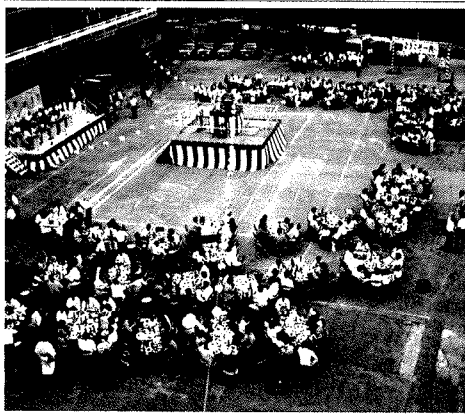
蒲田地区においては、羽田地区各所に現れ、ゲリラ行動を展開した。矢口の渡駅付近では中核約四〇〇名、連泊駅付近にはM.L.等約一〇〇名、池上駅付近にはプロント等約七〇〇名、今泉交差点付近にはプロ学同等約二〇〇名、下丸子駅付近には約二〇〇名、環七ガード下付近には反帝等約四〇〇名、提方橋付近には革マル等約二〇〇名の暴力集団が現れ、午後四時過ぎから深夜に至るまで無断で暴行を繰り返した。この暴力行動は、翌十一月十七日まで蒲田駅周辺において続けられたが、機動隊の活躍で次々にこれを規制、同日午後五時頃、M.L.を乗せた約六〇〇名の暴力集団は、八ツ山交通P、B、

第27号
 発行所 大内俊司
 機動隊員を助ます会
 東京都中央区八潮5-1-18
 〒104 ミンヤビル3階
 発行定日 毎月一回 25日発行
 発行年月日 昭和51年8月25日発行
 認可年月日 昭和51年7月9日 第三種郵便物認可
 購読料 一月100円(年刊1,200円)送料共

はげまし

神奈川警察機動隊の歌
 一葉はるか
 昇る朝日に 胸張れば
 若き希望が おどり立つ
 磨きし精神 練る技に
 治安を護る 使命あり
 栄あるわれら 機動隊
 ああ機動隊
 三相武の山河 夕映えて
 明るく清く 和やかに
 若き情熱 湧くところ
 ああ友愛に つつまれて
 団結固く 誓うなり
 幸あれわれら 機動隊
 ああ機動隊

寮祭でくつろぐ真夏の夕べ 警視庁機動隊



今年も、はやくも半年が経過し、上半期における警衛警護、治安整備も機動隊員らの懸命な努力によって大過なく治められた。そして後半への足固めとともにこの猛暑を無事に乗り切り、明日への活力を十分に蓄え、首都治安に万全の体勢で臨めるようにと、警視庁の各機動隊では寮員が中心になり寮祭を開催し、一夜の真夏の夕べを楽しんで過ごした。

そこで、これまでに行なわれた寮祭の中から特科車両隊のあけぼの寮祭(七月二十日)、第一機動隊の清明寮祭(七月二十七日)の模様をお伝えしよう。

あけぼの寮祭が行なわれたのは七月二十日、日中は晴れ、夕方には小雨がパラつき、午後六時からの開会が危ぶまれたが、なんとか天候ももちあふれ、約一〇〇名ほどの若い女性招待客を東京・市ヶ谷の特科車両隊に迎え、およそ二〇〇名の参加者が集まり、予定通り行なわれた。

会場に当てられた隊庭の中央には音が響きわたる、その横を囲むようにしてテーブルが並べられ、また、盆踊りの合間に演奏する隊員で構成されたバンドの準備も終え、開場を待つばかりとなった。

さて、いよいよ寮祭のはじまりである。柳沢隊長が最初挨拶に立ち、つづいて酒井隊長、小関第四方面本部長、佐藤前隊長と長官が次々に祝辞を述べたあと、村上警備部長を代行して伊藤管理官が杯を高々と上げての乾杯。と、ほとんど同時にバンド演奏が行なわれ、一同は盆踊

りに入る前のしほしの歓聲を乗しんだ。

途中、招待された女性の中から、寮長および隊長に花束を送る一幕があり、参加者の喝采を浴びた。

ややたつて、バンドの演奏が一段落すると、舞臺の花柳秀先生を先頭に増を囲んで輪を作り、盆踊りがはじまった。「東京首領」をはじめ炭坑節など、曲が重なるにしたがつて踊る輪も重なり、大小の輪が二重、三重とできあがり、夏の一夜の納涼を楽しく

と、ころは変わって第一機動隊。日が落ちかけた隊庭に、日中の酷暑がまだ残っていたように涼風が静かに吹き流れていた。

東京は中央区竹橋にある第一機動隊隊庭に、これから行なわれる清明寮祭に参加するおよそ二〇〇名の寮員、来賓がその快い涼風に吹かれながら寮祭のはじまりを待っていた。

午後六時を回ったところで司会者が寮長の挨拶を指し名して開会の辞を述べようことに促すと、これを受けて大我

が挨拶を述べ、寮祭のはじまりとなった。

「若い隊員にとって、この夏の寮祭と冬のクリスマスパーティーは楽しみにしていることなんです。それと、この二つの行事には病院の看護婦さん、服学部的女生生を招待する。いわば若い女性と交際のきっかけをつくる絶好のチャンスなわけですから」とは監督的立場にあるミドル隊員の言葉。

会場の端々には金魚すくいやかき氷など、夏の風物売りを物にする模擬店が軒を並べ寮祭のメインとなっている盆踊りの雰囲気がいっそう盛り上げていく。

また、寮員は、招待した若い女性のもとに赤面しながら大わらわ。それだけに女性客からのウケは上々。開会からすでに一時間が経過、日もすっかり夜み、櫓にかけられた燈籠に火が灯ると祭りの最高潮 ティーフルで杯を傾けながら語り合っていた女性客や寮員も、一〇人、二〇人ごとにその輪を大きくしていった。夜空に小気味よく打ちつづいていた櫓大鼓もいまは乱れ打ち。

いつ果てるともわからず鳴り響いていた大鼓が静まりはじめたときは、時計の針は九時近くをさしていた。

大いに語った、踊りに踊った。明日の首都の治安の一角を担う機動隊員らは、この日の寮祭、盆踊り大会を大いに楽しみ、来たるべき治安整備に万全の体勢で臨む意気を示してくれた。寮祭は、こうした隊員らの親交を培う意味で、今では欠くことのできない行事の一つとなったのである。

日本の心——盆踊り

盆踊り

「盆踊り」

「盆踊り」



社会事件に想う

今月のごとく

ロッキード問題、火星に着陸したバイキング、さらにはモントリオールオリンピックと今年の十大ニュースが相次いで登場し、猛暑にもかわからず、各種報道機関のトップを飾っている。その反面、罪もない通りすがりの女性を殺したり(神戸)、破壊の連鎖みからの殺人未遂事件(名古屋)、殺しを殺した元上司(東京)で運び、埋めて知らぬ顔をしていた元上司(東京)さらには白昼堂々の暴力団の銃撃抗争など華々しい事件の影にかくれて、扱いは

せいぜい三段が二段ではあるが、恐ろしい社会事件が各地で起っている。

専門家ではないので精神分析ができるわけでもないが、この種の事件では必ず加害者の異常心理という言葉を考えるのではなく、精神異常なわけはないかと思う。何か自分さよ上れば、あるいは他人の口に口を出すと、という利己的な物事を考えるに当たって自分とは完全だ、という発想から成り立つ一面の心理状態にあると思う。また、よくノイ

件を相次いで引き起しているのではなからうか。もちろん、主体的な良い面も持ち合わせているが、反面的に、思いやり、礼節と、一般に生まれてきたもの、といわれるが、育ち増大されてきた今日、取り残された、忘れられたものが精神の面、教育行政などではなからうか。

古来、日本は義理に重んじ、人情に厚い。道徳を重んじ、信義を守るといふ気質といえは今の若い世代の人々、つまり戦後派の人達に古くから昭和の時代といわれてある。集団生活を営む人間社会として、個人が理性を保ち、初めて社会秩序が



残暑 お見舞申し上げます。(50音順)

- 浅田弥三郎
- 石原幸男
- 上野真三郎
- 加納鉄鋼(株)
- 木村政次
- 光洋商事
- 豊国興産(株)
- 松田太刀雄
- 宮崎製鋼(株)
- 明鋼材(株)

号 ばげまし 第29号
 内 大内俊司
 機 機動隊員を助ます会
 行 所 東京都中央区八重洲5-1-28
 104 ミツヤビル3階
 発 発行 毎月一回 25日発行
 行 年月日 昭和51年10月25日 発行
 認 年月日 昭和51年7月9日 第三種郵便物認可
 購 料 一月100円(年間1,200円)送料共

ばげまし

愛知県警察機動隊
 二見御岳の 頂上から
 尾三の平野 地に響く
 あ、公安の わが責任
 響きの限り 能やかに
 響き肩あけ いざ往かん
 意気あり我等 機動隊
 四見山大愛知 建設の
 あいすく 晴の輝
 あ、重大の この使命
 かざして水にならぬや
 若き肩あけ いざ往かん
 輝たり我等 機動隊

17号台風 全国に余波

機動隊の活躍で上る地元住民の喜びの声

毎年、秋風が吹きはじめると、いわゆる秋台風の影響を受けやすいわが国は、これまでも伊勢湾台風に代表されるように何回か記録的な大打撃を受けてきた。今年も、十七号台風が九州を直撃、その他ほば全国的にその影響を与え、地元住民の不安をかった。これに対し、いち早く出動した機動隊は、被災者らを元気づけるとともに、負傷者の救護、浸水家屋からの救出などさまざまな災害警備に活躍、地元住民から、頼りになる機動隊と喜びの聲が上がった。



いち早く救助の手

十七号台風は、強い風雨をともない九州に刻一刻と接近し、十一日未明にはついに鹿児島県に上陸し、九州をはじめ西日本各地に豪雨をもたらした。大分県杵築市では、豪雨により市内の道路という道路ほとんとが冠水、民家にも浸水していった。あわてた住民は、これを助けてくれる者が次第に水かさが増し、防ぎようがなく、戸外に逃げ出たのはじめに、外は強風が吹き荒れ、逃げ惑う人々が絶えなかった。

禍中の真直中に立つ

時の経過とともに台風の影響はさらに広がっていった。高知県高知市の大原町では、渦巻く濁流の中に住民約三〇名が孤立し、救助の手を待っていた。高知県警察機動隊二個分隊が救助に向かったのは、すでに夜中の一時を過ぎていた。



暗闇、叩きつけるような豪雨、二メートル近くの水深で急な濁流、これ以上危険な状況はないと思われれば、現場は危険な状況であった。隊員一人一人の心中は、決して穏やかでなかったに違いない。だが、ひき返すわけにはいかない。三〇名の生命が目前にあるからである。慎重に、しかも早く救出方法を考え、ロープを張って救出することのしよう。外国の警察ではこうしたケースでは銃火をいうラジカルな方法で制圧するのが普通の方法である。というより銃を向けるとは絶対に不可能というのが常識らしい。しかし、わが国の機動隊員は違う。果敢と機動性、世界警察に類のない発想で生れ、訓練された彼等は、身をを守るための防ぎや装備を備え、暴徒を傷つけるその任務を果敢に果たす。外国での流血の警備事件を聞くにつけ、まさに平和国家日本にふさわしい機動隊のあり方を私たちは改めて賞賛するのである。

背負って濁流を歩く

ところどころはわけて岡山県、十一日午後一時四十分、岡山県警察機動隊一個分隊が大型バス、ジープ、資材車の三台を駆って備前市山田へ救助活動に向かう途中、和気郡日生町にさしかかったとき、全身ずぶぬれになった住民五、六人が道路わきで両手を振りながら助けを求めた。話によると、幅が約七メートルの用水路が氾濫し、約五〇人の住民が孤立しているという。向こうの山まで約五〇メートルは水深一・五メートル、メイトルの濁流の渦、隊長は「見ずせなさい」と隊員を「全員救助にかかった。ゴムボートを浮かべ、民家の屋根から屋根に梯子を張って電柱から電柱にロープを張って準備を終え、一人一人を背負ってボートに乗せ、また背負っては泥の海を歩きながら道路まで運ぶという救助活動でくり返した。そのとき、西崎、

生きた機動隊精神

この十七号台風は、全国に大なり小なり影響を与えた。二日正午現在までに警察庁でまとめた被害状況によると、死傷者約五八〇名、行方不明一〇〇名、半壊家屋は約三、四四〇棟、流失二〇〇棟、床上浸水約一、一五〇棟、冠水、流理した田畑約一〇、五六〇ヘクタール、道路損壊約四、七〇〇カ所、山(崖)くずれ約五、一〇〇カ所、船舶の沈没約六五隻、同流失約六〇隻、罹災世帯約二、〇〇〇〇、罹災者約三二、七〇〇〇〇〇という莫大な人的、物的被害を受けた。

今月のことば

ミグ25に思う

泰平の誤り(蒸気船)をたまた上皇様(蒸気船)にたまた四杯で夜も寝られずなるといふ防衛庁の専門用語も、おかげで一般になってなじみのことばになってしまった。経験した人の話によると、空幕の指令室のふんいきというのは、戦時中さながらに緊迫したものであつた。同じように日本人の泰平の誤りをちよびり罵かたミグ25侵入事件、黒船がわがになぞらえたマスコもあつたようだが、夜も寝られずというほどではないにしても、防衛

にまたつぎの指令が飛ぶ。こんなことのくり返らしい。今度の場合は、このようにつもりでいた警戒網にひびきかかるとなく、まったく忽然とミグ25が函館空港に舞い降りてきたのだから、その仰天ぶりには想像に難くない。レーダーは超低空の飛行物体は捉えられないというこはわかつたが、こうしてそのことが現実にくに発達したパイプ指令が空の防衛網なるもの、天井だけあつて壁のないテント

各地で活躍した機動隊は地元住民から感謝されることが、一層強い信頼を得たことだが、今後予想される災害警備に心の支えとして残ることがであろう。

機動隊員の皆様ご苦労さま

奥村武正

黒田一

株式会社周東商会

大洋製鋼株式会社

西戸栄一

橋山和正

二亦正

丸定産業株式会社

村上益一

村山鋼材株式会社

(50音順)

号 11月 第30号
 大内俊司
 機動隊員を助ます会
 東京都中央区八重洲5-1-28
 〒104 ミツヤビル3階
 発行日 毎月一回 25日発行
 発行年月日 昭和51年11月25日 発行
 認可年月日 昭和51年7月9日 第三種郵便物認可
 購 料 一月 100円(年間1,200円) 送料共

はげまし

「旭光輝く」の正に
 治安を担う若人われら
 首都の守りの橋となり
 いざ進まん隊旗とともに
 積極八機(二)にあり
 お、第八機動隊
 都大路に旗が吹けば
 日頃の技と個性を
 いざ生さん平和のために
 練成八機(二)にあり
 お、第八機動隊

「われらが隊歌」
 第八機動隊隊歌
 警視庁

今年最大の警備も無事に終わる

安堵に胸なでおろす隊員ら



去る十一月一日を頂点とする、天皇陛下御在位卅一年記念式典警備が行なわれた。同式典は多数の賛同者を得て開催にこぎつけたものの、他方では極左集団らが早からこれに反対を表明、式典紛争を叫んで集会を開くなど、当日の式典に混乱が起ることが予想された。これに対し警視庁機動隊では有事に際して、会場を中心にその周囲の警戒にあたり、大きな混乱もいまま無事に終了した。

延々三二時間に及ぶ大警備
 今回の警備にあたり、警視庁機動隊では去る九月五日に

「とにかくホツとしました」
 この日の警備は、本年最大の警備であった。それは、左翼系各派がこれまでに繰り繰り返してきた反対闘争、抗議集会的な活動に、十一月四日には、左翼系各派が都内随所で集会を開いたりデモを行なうなどの反対行動に及んだ。だが、万全の布陣で臨んだ機動隊は、一糸の乱れもなくこれらに対処し、検挙者も二名出たに過ぎなかった。この混乱もなく、式典、オープニングパレード、ひかりのパレードと諸行事を無事に終了した。



感謝

「衣食足りて礼節を知る」と言われておりますが、この言葉は、繁華のさなかに生活する現代の人々にとって、もう失われつつあるのではありませんか。

礼とは、相手に対して尊敬と感謝の念を抱くことから、自然にその人に備わっているものとして、思いやりを持って接するということになります。感謝という言葉は、自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。

「今日のことば」
 「衣食足りて礼節を知る」と言われておりますが、この言葉は、繁華のさなかに生活する現代の人々にとって、もう失われつつあるのではありませんか。

感謝とは、相手に対して尊敬と感謝の念を抱くことから、自然にその人に備わっているものとして、思いやりを持って接するということになります。感謝という言葉は、自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。自然に人間に対して、礼節を重んじる民族はありませぬ。

「われらが隊員」
 警視庁機動隊員は、治安を担う若人われら、首都の守りの橋となり、いざ進まん隊旗とともに、積極八機(二)にあり、お、第八機動隊、都大路に旗が吹けば、日頃の技と個性を、いざ生さん平和のために、練成八機(二)にあり、お、第八機動隊。

機動隊員の皆様ご苦労さま

- 秋田ドラム工業(株)
- 岩井三郎
- 石橋信夫
- 大内俊司
- 株式会社三榮商会
- (株)佐藤製線所
- 近江八郎
- 自見眞清
- 立道俊信
- 東海レベラー鋼業(株)

